



## 無料法律相談所開設

次のとおり無料法律相談所を開設します。

◆日時 10月15日(水)

午後1時～午後4時

◆場所 余市中央公民館

◆定員 6人

(1人の相談時間は30分)

【申込・問合わせ先】

余市町役場 総務課

TEL 21-2112

※ご利用される方は、事前に申し込みが必要となります。

## 今月の納税

納期内完納にご協力ください

●国民健康保険税  
第4期・納期限  
10月27日

●町道民税  
第3期・納期限  
10月31日

## 各種自衛官等を募集します

自衛官候補生(男子)を募集します。

応募資格等の詳しい内容はお問い合わせください。

【問合わせ先】

自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

TEL 0134-2215521

## お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート！

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学、在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

◆融資額 お子様一人につき350万円以内

◆金利 年2・35% ※母子家庭の方などは年1・95%(平成26年8月13日現在)

◆返済期間 15年以内 ※母子家庭の方などは18年以内

◆ホームページ 「国の教育ローン」で検索

【問合わせ先】

教育ローンコールセンター

TEL 0570-1008656

## 10月は『不正軽油防止強化月間』です

「不正軽油」とは、軽油に灯油や重油など混ぜた「混和軽油」や経由以外の石油製品を混ぜ合わせた「製造軽油」などをいいます。

不正軽油をトラックなどの燃料用として販売又は使用しますと軽油引取税の脱税行為となります。

また、これらの不正軽油は、排気ガス中のPM(粒子状物質)やNOx(窒素酸化物)を増加させるため、大気汚染の原因となり、自然環境に悪影響を及ぼします。

北海道では、十月を「不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油を「作らない」・「売らない」・「買わない」・「使わない」を合い言葉に、不正軽油撲滅の取組みを強化します。

不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。

【問合わせ先】

不正軽油一〇番(通話料無料)

TEL 0800-180021110

小樽道税事務所課税課

TEL 0134-2319492

## 余市警察署からのお知らせ

～安全・安心な街づくりの日及び全国地域安全運動～

10月11日から20日までの10日間、「平成26年全国地域安全運動」を実施します。

運動重点は ①子供・女性の犯罪被害防止  
②特殊詐欺の被害防止  
③コンビニ強盗の被害防止  
④タイヤ盗難の被害防止 です。

□女性対象犯罪の被害防止のため、夜間に人通りの少ない道を歩くのは避け、イヤホンで音楽を聞いたりスマートフォンを操作しながら歩いたりしないようにしましょう。

□「レターパックや宅急便で現金を送って」と言われたら詐欺です。特殊詐欺の被害防止のため、お金の要求や儲け話は安易に信じず、怪しいと思ったら警察に相談しましょう。

□コンビニ強盗の被害防止のため、コンビニ店舗の非常ベルが吹鳴や屋外赤色灯が点灯していたら警察に通報願います。

□タイヤ盗難の被害防止のため、タイヤは鍵のかかる場所に保管し、鎖などで連結して施錠しましょう。

【問合わせ先】 余市警察署 TEL 0135-22-0110

わが家の **めんこ** ちゃん

かさじま れいじ

**笠嶋玲志** くん

(10月7日生・美国町)



歩くのを楽しんだり、お兄ちゃんの後を追って一緒に遊んでいます。

元気で健やかに、また、お友達を大切に人になってもらいたいです。

(雄一さん・くらさん)

# 積丹いろいろ

まちの歴史再発見！

## 鯉場の俳句

9月20日、教育委員会では、俳句で遊ぼう「町の歴史と伝説をめぐる」と題し、小学生を対象とした第3回少年教室を開催しました。

毎年ご好評をいただいている俳句教室ですが、今回は身近な自然から題材を得ることに加え、町に残る伝説や歴史にまつわる物語、さらにそうしたエピソードを生んだ土地で、かつて使われていた漁具や生活用具等について学び、積丹らしい俳句を詠んでみました。

大正から昭和期、鯉漁がまだ盛んに行われていた時代には、町内各所で多くの句会が開かれていました。

「入舸村 鳴吟社」は、旧入舸村で結成された句会で、昭和10年代前半の新聞記事にその活動の

跡が残っています。

押寄せる

土用の波や

女郎子岩

女郎子岩

見下ろす丘の

風涼し

昭和11年8月4日の小樽新聞に掲載された句は、夏の土用（立秋前の時期）に入舸の海を詠んだものです。



▲女郎子岩（入舸町）

こうした自然を目当てに、積丹へ吟行する者は少なくなかったと思われます。入舸鳴吟社をはじめとする地元句会と、浅見のような吟行で訪れた俳人の交流が持たれるほど、当時の町内では俳句熱が高かつ

今月の担当は・・・



教育委員会生涯学習課 文化財保護主事 阿部 剛

たようです。鳴吟社については、昭和12年の小樽新聞にも掲載されています。

細道を

たどりて見れば

冬の川

静かなる

町をめぐりて

冬の川

入舸川を詠んだものでしょうか。今も変わらぬ、入舸の冬の厳しさを感じさせられます。

旧余別村には、「みがき会」なる句会がありました。

春雪に

とざされ泊る

小樽茶屋

余別へ向かう途中で泊ったのか、冬の小樽茶屋の情景です。

よく出来て

又も優賞や

神威鶴

今に続く地酒「神威鶴」も、

平成 26 年 10 月 8 日からの最低賃金は

時間額 **748 円**

※北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働く全ての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用されます。

北海道労働局 労働基準部 賃金課 TEL 011-709-2311

鯉は昔

変わる幾年せ

人の観光地

鯉がほとんど獲れなくなり、観光地として活路を見出そうとしている村の様子が詠まれています。鯉を懐かしむ思いも込められていたのかもしれない。今回、少年教室にて小学生が詠んだ句は、11月に開催される積丹町文化祭で展示されます。ぜひ、ご覧ください。

# 10月のこよみ

2(木)	●一般国道229号積丹町美国仮道設置工事説明会 (18:00～ 総合文化センター)	20(月)	●住民健診結果説明会
4(土)	●「J」Tの森 森林保全活動	21(火)	●特設行政相談所 (10:00～16:00 総合文化センター)
5(日)	●美国中学校文化祭 (8:45～) ●第36回日司みなと保育所運動会 (9:00～)	24(金)	●北海道原子力防災訓練
11(土)	◆第4回少年教室・第1回町民文化教室 「クリスマスツリー作り」	25(土)	◆第5回少年教室・第4回リフレッシュ学級 「クリスマスリース作り」
12(日)	●余別小学校学芸会 (10:00～)	26(日)	●美国小学校学芸会 (9:00～) ●日司小学校学芸会 (13:00～)
14(火)	●第30回町内ゲートボール大会 (10:00～ ふれあいゲートボール場)	27(月)	●育児講演会 (18:30～ 子育て支援センター)
15(水)	●乳幼児健診・健康相談 (9:30～ 総合文化センター)	29(水)	●平成26年度「家庭教育講演会」 (18:00～ 総合文化センター)
17(金)	●秋の輸送繁忙期の交通安全運動 (26日まで)	30(木)	◆介護者元気教室 (古平町)

「◆」は、別に参加者募集のお知らせをします。  
※都合により日程が変更になる場合がありますので、  
I P 電話や回覧などで確かめ下さい。

## 文芸だより

ー 10月の俳句ー  
(美国踏青俳句会)

はらからもわれも影置く盆の墓  
網倉の窓開け放つ今朝の秋  
茄子きゅうりの牛馬を描き盆の児ら  
水注ぐ家紋に盆の月明かり  
まとまらぬ俳句指折る夜半の冷え  
工作のボンドの売れて夏休み  
貝風鈴の音色に早々眠気さす  
棚経の僧足早に去りにけり  
茄子漬けの色も香りも食べにけり  
夏の蝶積丹ブルーの彩に舞ふ  
盆の去り一雨ごとの風の音

成田智世子 藤原和子 戸来和子 山口笑子 東美知 入江幸子 菊谷知子 河岸悟郎 小寺猛 山崎美枝子 土沼清

## 善意に感謝します 社会福祉法人 積丹町社会福祉協議会

加藤 忠 貫 様 (幌武意町)	30,000円
竹谷 忠 雄 様 (入舸町)	30,000円
川口 優 様 (小樽市)	50,000円

## ふるさと応援・寄付金

ご協力ありがとうございました

大沢 哲 様 (札幌市)	氏名のみ公表
近藤 澄子 様 (石狩市)	氏名のみ公表
山下 英二 様 (札幌市)	30,000円
船越 憲昭 様 (横浜市)	50,000円
匿名希望	100,000円

## ＋ 10月の余市管内休日当番病院等 ＋

診療時間：午前9時～午後5時

日(曜日)	医療機関名	住所	電話番号
5日(日)	林 病 院	余市町山田町	22-5188
12日(日)	池田内科クリニック	余市町黒川町	23-8811
13日(月)	よいち北川眼科医院	余市町黒川町	22-1308
19日(日)	黒川町整形外科クリニック	余市町大川町	22-2447
26日(日)	よいち整形外科クリニック	余市町大川町	48-5000

※受診される方は、あらかじめ病院等に電話確認をお願いします。

## 交通安全はみんなの願い

(ゼロ)  
死亡交通事故 0 の日

《後志第1位》  
《全道第3位》

5,130 日達成

(平成26年9月1日現在)

## 人のうどき

世帯数/1,198世帯 (-1)  
人 □/2,363人 (+2)  
男 /1,119人 (+4)  
女 /1,244人 (-2)

●転入/9人(+5) ●転出/2人(-5)  
●出生/1人(+1) ●死亡/6人(+5)

平成26年8月31日現在、( )内は前月比

山田 光子 66歳 余別町  
竹谷 よしゑ 96歳 入舸町  
佐藤 和男 86歳 美国町  
加藤 千枝子 79歳 幌武意町  
櫛引 ミツエ 88歳 美国町  
川口 志保子 89歳 美国町

## おくやみ(死亡)

野宮 皇成 香邦 織明 余別町

なまえ おくあさん とうろ

## こんごはふくく(出生)

慶 弔 録